

サークル名 児童文化サークル「さわらび」1981年～

➤ 結成のきっかけ

昭和56年9月 日本のアンデルセン、故久留島武彦先生の精神を継承、童話や人形劇など児童文化に関心を持つ若者で結成（当時約20人）
「さわらび」は、久留島先生経営の幼稚園名より命名しました。

➤ 活動の特色

発足当初は若者が多かったので、積極的に活動をしていました。

人形劇を中心に影絵、おはなし、紙芝居、パネルシアター、エプロンシアター、ゲーム等、子どもと一緒に楽しみながら、将来は子どもたちが童話や人形劇が好きになり、又、演じる事ができるように育って欲しいと願ってきました。

近年は保育士経験者を中心に、いきいきサロンや、放課後児童クラブ・育児サロンなどにも参加しています。



子育て支援センター「いちごのきもち」での巡回わらべ劇場の風景



2011.10.15 わらべサークルフェスティバル（玖珠自治会館）にて
ブラックシアター「花さき山」を熱心に見入るこどもたち♪

▼これまでの活動

- 1983 わらべサークル協議会発足に伴い入会
- 1985 大分県青年大会で人形劇部門優勝
第34回全国青年大会に出演
- 1988 巡回わらべ劇場スタート
- 1989 第4回国民文化祭（埼玉県所沢市）
児童文化祭に出演
- 1998 大分県国民文化祭
慰問など：特別養護老人ホーム玖珠園
養護施設鷹巣学園訪問
- 2001 こども秋まつり
- 2007 わらべサークルフェスティバル
- 2009 九州人形劇フェスティバル参加
- 2013 日田三隈こども園
～ 道の駅10周年記念行事
トレンフェスタ森機関庫
みつばこども園
- 2019 国民文化祭/全国障害者芸術文化祭
くすまちレガシー事業
- その他 巡回わらべ劇場、母子サロン
子育て支援センター、子育てサロン
放課後児童クラブ、老人施設慰問など

➤現在の活動

- ・日本童話祭童話の家（大乘寺）
（昭和54年5月より）
- ・童話学校年6回（昭和54年6月より）
- ・わらべサークル協議会の行事に参加
新春子どもまつり
童話の里くすまちこどもフェスティバル
巡回わらべ劇場
- ・軒先市 童話学校外
- ・わらべミニ見に劇場出演（わらべの館行事）

※現在は会員もいろいろな事情で減少。

悩みの種です。

やる気のある、子どもの好きな会員を
募集中です。

【2026年現在の会員等】

代表：小野千春

会員：長尾毬子 中神節子

坪井博美 志津里法子



2023. 8. 21

森放課後児童クラブ巡回わらべ劇場
ブラックシアター「花咲山」公演風景



2022. 10. 22

童話の里くすまちこどもフェスティバル
ブラックシアター「キャベツくん」の公演
を終えて